

武器をアートに

～モザンビークからのメッセージ～

2016.1.16ー2.21 @新潟大学駅南キャンパスときめいと



ギター演奏者
マテ、2008年



鳥、サントス、2006年

首長鳥、サントス
2008年



読書をする男
サントス、2008年

笛を吹く人
ケスター、2006年

～概要～

モザンビークは、1975年に独立を果たしてからというもの、17年間にわたる紛争を経験しました。現在、その過ちを二度と繰り返さぬよう、紛争時に使われた武器を農具と交換する「銃を鋤（クワ）に」というプロジェクトが進められています。「武器をアートに」は、その活動によって集められた銃をアートに変えてしまおうという実にユニークな取り組みです。モザンビークのアーティストたちからのメッセージ、あなたはどうか受け止めますか。

主催：「武器をアートに」新潟実行委員会 後援： 新潟市 新潟日报社 新潟大学

協力： 特定非営利活動法人えひめグローバルネットワーク

～展示会関連イベント～

■1月17日(日) 13:00～15:00 ワークショップ:世界の「暴力」、私たちとの関係

新潟大学の留学生による発表(メキシコ、ブラジル、台湾、中国、トルコなど)とディスカッション

場所: 駅南キャンパスときめいと講義室A

■1月24日(日) 13:00～15:00 講演会:いまここにある「平和な社会」とは

講師: 国際情報大学教授・平和学会会長 佐々木寛先生

場所: 駅南キャンパスときめいと講義室A

■2月7日(日) 13:00～15:00 ワークショップ:多分野から「武器」について考える

新潟大学の学生による発表(工学、社会学、文化人類学、理学、農学)とディスカッション

場所: 駅南キャンパスときめいと講義室A

■2月14日(日) 14:00～15:30 コンサート:The Sound of Peace-Making～平和構築の奏

演奏者: ギタリスト・経麻郎(KYOUMAROU)、アイリッシュ音楽・クレッシェンド(Crescendo)

場所: プラーカ I 地下1階吹抜エリア

*ワークショップ・講演会に参加される方は下記連絡先までお知らせください。

お手数ですが、人数把握のためにご協力いただければ幸いです。当日参加も可能です。

*コンサートは、予約不要です。

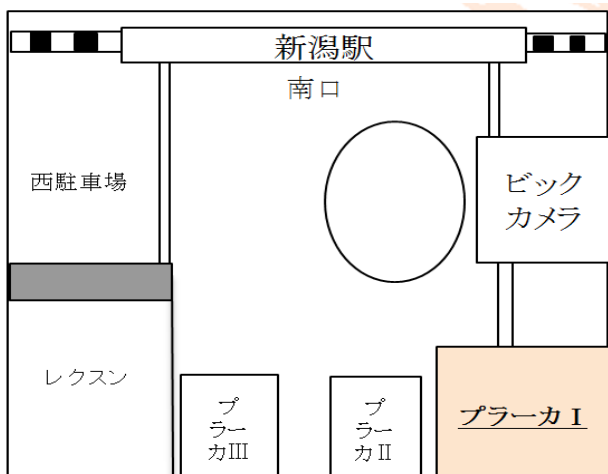
*参加費は無料です。

<連絡先> 担当: 田村 Email: bukiwoartni.adm@gmail.com

Website: www.facebook.com/bukiartniigata



～ACCESS～



駅南キャンパスときめいと

* 電車でお越しの方

新潟駅・駅南構内連絡通路からプラーカ I 2階へ

* 車、バスでお越しの方

プラーカ I ジュンク堂出入口から2階へ

提携駐車場なし。最寄りの駐車場をご利用ください。